

評価委員会の今後のスケジュール（案）〈たたき台〉

- 平成 16 年 12 月 6 日 第 12 回評価委員会
論点（別紙参照）を整理し、個別の論点について議論を開始する。
- 平成 17 年 2 月～ 評価委員会を 3～4 回開催し、個別の論点について議論を行い、有明海・八代海の現状の評価、問題点、原因等を検討する。
- 〃 11～12 月頃 中間報告（案）の作成（有明海・八代海の現状の評価、問題点、原因等）。
- その後、中間報告（案）に対するパブリックコメントを募集。
- 平成 18 年 評価委員会を 2～3 回程度開催し、パブリックコメントへの対応、実施すべき調査、再生に向けた対策の検討を行う。
- 〃 夏頃 最終報告（案）の作成（中間報告の追加・修正、実施すべき調査、再生に向けた対策等）。
- その後、最終報告（案）に対するパブリックコメントを募集。
- 〃 秋頃 最終報告

有明海・八代海総合調査評価委員会で議論すべき論点の分類（案）

赤潮（発生状況、原因等）

水産資源（ノリ、アサリ、タイラギ、魚類等）

河川・陸域負荷の影響（土砂供給、栄養塩流入、化学物質等）

貧酸素水塊（発生状況、過去からの経緯等）

潮流・潮汐（変動の状況、その原因等）

ベントス・希少種（出現状況、分布状況等）

底質の変化

干潟・藻場の変化

その他